

月	配 当 時 数	編	学習内容（目次）	評価の観点		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	3	第1編 歴史の扉	歴史と私たち 日本とスポーツの歴史	日本とスポーツの歴史を基に、日本と世界の歴史がつながっていることを理解するとともに、諸資料を活用している。	スポーツと近代化、大衆化、グローバル化などの歴史との関連を考察し、表現している。	日本とスポーツの歴史について、主体的に追究しようとしている。
	3		歴史の特質と資料 8月15日とそれぞれの「終戦」	1945年8月15日のそれぞれの「終戦」を基に、歴史が資料に基づいて叙述されていることを理解するとともに、諸資料を活用している。	1945年8月15日の「終戦」に関する複数の資料の関係や異同に着目して、資料から読み取った情報の意味や意義、特色などを考察し、表現している。	諸資料の活用を手がかりに、8月15日の「終戦」の意味や意義について、主体的に追究しようとしている。
5月	3	第2編	ウォーミングアップ 生活や社会の変化を読み取ってみよう	近代化と私たちに関わる諸資料から、情報を読み取ったりまとめたりしている。	近代化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。	近代化と私たちに関わる諸資料を主体的に読み取り、近代化への問いを表現しようとしている。
	3	近代化と私たち	第1章 18世紀までの世界 ①近世の日本と世界 ②18世紀の中国とアジア貿易 ③18世紀のイギリスとアジア、アフリカとの貿易 【もっと知りたい】海を渡った日本産陶磁器 【もっと知りたい】琉球と蝦夷地	18世紀のアジアや日本における生産と流通、アジア各地域間やアジア諸国と欧米諸国の貿易などを基に、18世紀のアジアの経済と社会を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。	18世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、18世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	18世紀のアジアの経済・社会に関して、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	3		第2章 工業化と世界市場の形成 ④産業革命による経済発展と社会の変化 ⑤世界市場の形成とイギリスによるアジア進出 ⑥日本の開国とその影響 【歴史のなかの16歳】近代化を支えた工女 【もっと知りたい】産業革命とプラスバンド	産業革命と交通・通信手段の革新、中国の開港と日本の開国などを基に、工業化と世界市場の形成を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。	産業革命の影響、中国の開港と日本の開国の背景とその影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	工業化と世界市場の形成に関して、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
6月	4		第3章 国民国家と立憲体制 ⑦二つの市民革命と近代民主主義社会の成立 ⑧国民国家の形成と国民統合 ⑨明治維新期の日本と世界 ⑩近代国家への移行と憲法の制定 【もっと知りたい】国境の過去・現在・未来 【もっと知りたい】女王と天皇—理想の家族	18世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。	国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	国民国家と立憲体制に関して、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	4		第4章 帝国主義とアジア、アフリカの変容 ⑪列強による帝国主義 ⑫アジア、アフリカの抵抗運動 ⑬日清戦争とその影響 ⑭日露戦争 【もっと知りたい】移民の歴史—受け入れと制限 【もっと知りたい】ペストと感染症	列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。	帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。	列強の帝国主義政策とアジア・アフリカの変容に関して、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
7月	3		近代化と現代的な諸課題 (鉄道建設と近代化)	社会インフラ建設をめぐる平等と格差といった現代的諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解している。	日本と清の鉄道建設の比較、鉄道建設に対する清朝政府や中国民衆の反応、現代のアジア諸国のインフラ建設の光と影に着目して、鉄道建設と近代化について多面的・多角的に考察し、表現している。	鉄道建設と近代化のもたらす現代的な諸課題を主体的に追究しようとしている。

9月	3	第3編 ウォーミングアップ 生活や社会の変化を読み取ってみよう	国際秩序の変化や大衆化と私たちに関わる諸資料から、情報を読み取ったりまとめたりしている。	国際秩序の変化や大衆化に伴う生活や社会の変容について考察し、問いを表現している。	国際秩序の変化や大衆化と私たちに関わる諸資料を主体的に読み取り、国際秩序の変化や大衆化への問いを表現しようとしている。
	4	第1章 第一次世界大戦と国際社会 ①第一次世界大戦 ②社会主義革命 ③国際協調体制 ④アジアの民族運動 【もっと知りたい】ユダヤ人のパレスチナ入植とパレスチナ分割 【もっと知りたい】浅川巧—朝鮮の人々とともに生きた日本人	総力戦となった第一次世界大戦の特質・展開、日本やアジアの経済成長、ソヴィエト連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、総力戦となった第一次世界大戦の特質・展開や惨禍、第一次世界大戦後の国際協調体制が構築された経緯やその展開の特徴、日本とアジア及び太平洋地域の関係を理解するとともに、諸資料を活用している。	第一次世界大戦の推移と第一次世界大戦や社会主義革命が大戦後の世界に与えた影響などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、社会主義革命の意味や影響、大戦後の日本とアジア及び太平洋地域の関係の変化や軍縮条約・不戦条約など国際協調体制の特徴などを、多面的・多角的に考察し、表現している。	国際連盟やその後の国際連合などの国際組織、国際的な軍縮条約や不戦条約などの国際法の意義を理解し第一次世界大戦と国際社会に関して、国際社会の一員として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	3	第2章 1920年代の世界と大衆の時代の到来 ⑤大衆の政治参加 ⑥女性の社会参加 ⑦大衆社会の形成 【もっと知りたい】映画と「大衆化」 【もっと知りたい】オリンピックの歩み	大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達などを基に、大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、教育の普及とマスメディアの発達など大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。	第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを、多面的・多角的に考察し、表現している。	議会政治に基づく政党内閣制や国家や社会の在り方を模索する多様な思想や運動とその主体の意義に関して、大量消費社会の功罪、教育の重要性や世論形成におけるマスメディアの重要性を認識し、民主主義社会・資本主義社会の一員として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。
	4	第3章 国際協調の挫折と2度目の世界大戦 ⑧世界恐慌 ⑨ファシズムの台頭 ⑩日本の大陸進出 ⑪第二次世界大戦 【もっと知りたい】リンゲルブルム・アーカイヴと『アンネの日記』 【歴史のなかの16歳】満州に渡った若者たち	世界恐慌、ファシズムの伸長、日本の対外政策、第二次世界大戦の勃発などを基に、国際協調体制の動揺と崩壊、国際秩序の変容につながった当時の政治制度の特性や国際情勢、第二次世界大戦の展開を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。	経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協調体制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。	世界恐慌への日本を含めた各国の対応の意義やその限界に関して、国際社会の一員として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。 また情報の統制や世論の形成過程におけるマスメディアの影響の大きさを理解し、現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。
11月	5	第4章 世界大戦がもたらしたもの ⑫アジア太平洋戦争 ⑬戦争が変えた人々の暮らし ⑭戦後世界の新たな枠組み ⑮敗戦後の日本とアジア ⑯冷戦下の東アジア 【歴史のなかの16歳】「台湾少年工」と呼ばれた「元日本人」 【もっと知りたい】戦争を「記憶」ということ	アジア太平洋戦争の展開、国際連合と国際経済体制、冷戦の始まりとアジア諸国の動向、戦後改革と日本国憲法の制定、平和条約と日本の独立の回復などを基に、第二次世界大戦後の国際秩序と日本の国際社会への復帰を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。	アジア太平洋戦争の推移と第二次世界大戦が大戦後の世界に与えた影響、第二次世界大戦後の国際秩序の形成が社会に及ぼした影響、福祉面での国家の積極的な介入の方向性などの連続性などに着目して、主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、第二次世界大戦の性格と惨禍、第二次世界大戦下の社会状況や人々の生活、日本に対する占領政策と国際情勢との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。	核兵器使用を含む戦争の惨禍がもたらした影響と平和で民主的な国際社会の実現に努める意義に関して、国際社会の一員として、過去の日本とアジア諸国との関係を認識し、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 また国民生活に対する国家の関わりについて主体的に追究しようとしている。
	3	国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題 (ナショナリズムと国際秩序の変化や大衆化)	ナショナリズムに基づく国家の統合や分化といった現代的諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解している。	ナショナリズムの特色、ナショナリズムと戦争、ナショナリズムと国家、現代のナショナリズムに着目して、ナショナリズムと国際秩序の変化や大衆化について多面的・多角的に考察し、表現している。	ナショナリズムと国際秩序の変化や大衆化の果たす現代的な諸課題を主体的に追究しようとしている。
12月					

	3	第4編 ウォーミングアップ 生活や社会の変化を読み取ってみよう	グローバル化と私たちに関わる 諸資料から、情報を読み取ったり まとめたりしている。	グローバル化に伴う生活や社 会の変容について考察し、問い を表現している。	グローバル化と私たちに関わる 諸資料を主体的に読み取り、グ ローバル化への問いを表現しよ うとしている。
1月	4	グローバル化と私たち 第1章 冷戦と国際政治 ①脱植民地化とアジア、アフリカ諸国 ②冷戦下の地域紛争 ③先進国の政治と社会運動 ④核兵器の脅威と核軍縮 【もっと知りたい】核と原子力エネルギー 【もっと知りたい】グローバル化とスト リートダンス	脱植民地化とアジア・アフリカ諸 国、冷戦下の地域紛争、先進国 の政治の動向、軍備拡張や核兵 器の管理などを基に、国際政治 の変容を理解するとともに、それ らに関する諸資料を活用してい る。	地域紛争の背景や影響、冷戦 が各国の政治に及ぼした影響な どに着目して、主題を設定し、日 本とその他の国や地域の動向を 比較したり、相互に関連付けたり するなどして、地域紛争と冷戦の 関係、第三世界の国々の経済政 策の特徴、欧米やソヴィエト連邦 の政策転換の要因などを多面 的・多角的に考察し、表現してい る。	地域紛争や冷戦の影響、国際 政治の動向などに関して、グロー バル化する国際社会の一員とし て、よりよい社会の実現を視野に そこで見られる課題を主体的に 追究しようとしている。
	5	第2章 世界経済の拡大と日本 ⑤西ヨーロッパ、東南アジアの地域連携 ⑥戦後の日本とアジア諸国との関係 ⑦高度経済成長 ⑧石油危機と価値観の転換 ⑨アジアの成長 【もっと知りたい】戦争被害への補償と和解の 模索 【歴史のなかの16歳】集団就職―「金の卵」た ちの時代	西ヨーロッパや東南アジアの地 域連携、計画経済とその波及、 日本の高度経済成長、石油危 機、アジアの諸地域の経済発展 などを基に、世界経済の拡大と 経済成長下の日本の社会を理解 するとともに、それらに関する諸 資料を活用している。	冷戦が各国経済に及ぼした影 響、地域連携の背景と影響、日 本の高度経済成長の背景と影 響、アジアの諸地域の経済発展 の背景、資源・エネルギーと地球 環境問題が世界経済に及ぼした 影響などに着目して、主題を設定 し、日本とその他の国や地域の 動向を比較したり、相互に関連付 けたりするなどして、冷戦下の世 界経済や地域連携の特徴、経済 成長による生活や社会の変容な などを多面的・多角的に考察し、表 現している。	世界経済の動向や、地域連 携、日本の高度経済成長の背景 と影響、アジアの諸地域の経済 発展、資源・エネルギーと地球環 境問題などに関して、グローバル 化する国際社会の一員として、よ りよい社会の実現を視野にそこ で見られる課題を主体的に追究 しようとしている。
2月	6	第3章 冷戦終結とその後の世界 ⑩冷戦の終結 ⑪民主化の進展と冷戦終結後の日本 ⑫市場開放と経済の自由化 ⑬地域統合の進展と課題 ⑭情報通信技術の発達 ⑮冷戦終結後の紛争と平和への取り組み 【もっと知りたい】災害と私たち 【もっと知りたい】中東の少数派クルド人	冷戦の終結、民主化の進展、 地域統合の拡大と変容、市場開 放と経済の自由化、情報通信技 術の発展、地域紛争の拡散とそ れへの対応などを基に、冷戦終 結後の国際政治や市場経済のグ ローバル化の変容と課題を理解 するとともに、それらに関する諸 資料を活用している。	冷戦の変容と終結の背景、民 主化や地域統合の背景と影響、 経済の自由化や技術革新の影響 、地域紛争の拡散の背景と影 響などに着目して、主題を設定 し、日本とその他の国や地域の 動向を比較したり、相互に関連付 けたりするなどして、冷戦終結後 の国際政治や市場経済のグロー バル化の特徴と日本の役割など を多面的・多角的に考察し、表現 している。	冷戦終結後の世界における民 主化や地域統合の動き、経済の 自由化や技術革新、地域紛争の 拡散の背景や影響などに関し て、グローバル化する国際社会 の一員として、よりよい社会の実 現を視野にそこで見られる課題を 主体的に追究しようとしている。
3月	4	現代的な諸課題の形成と展望 (移民)	歴史的経緯を踏まえて現代的 な諸課題を理解するとともに、設 定した主題に関連する諸資料を 活用している。	事象の背景や原因、結果や影 響などに着目して、日本とその他 の国や地域の動向を比較相互 に関連付けたり、現代的な諸課 題を展望したりするなどして、主 題について多面的・多角的に考 察、構想し、表現している。	よりよい社会の実現を視野に課 題を主体的に追究、解決しようと している。
計	70				